

甲南大学法科大学院入学試験問題について

－ 2015 年一般入学試験（前期募集） －

試験科目：商法（担当：法科大学院 山田 梅本）

1. 出題趣旨

【地方】

共有株式の権利行使の仕方について、会社法 106 条を正しく理解しているかを問うている。

【本学】

新株発行無効の訴えが非公開会社にどのように適用されるかを問う問題である。平成 24 年 4 月 24 日の最高裁判決を学んでいれば容易に解答できる

2. 採点実感

【地方】

106 条を正しく理解していない、あるいは相続株式の法的地位を理解していないとみられる答案が散見された。

【本学】

多くの答案が新株発行無効の訴えが問題になることは分かっているようであるが、不存在と無効の違いを十分に理解していない答案も幾つか見られた。最高裁判決を知らないと思われる答案が散見された。

3. 学習方法

条文を確認しながら教科書を丁寧に読むこと。重要な最高裁判決はきちんとフォローすること。